



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月30日

上場会社名 株式会社 クリップコーポレーション
 コード番号 4705 URL <https://www.clip-cor.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 井上憲氏

問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー代行 (氏名) 岡田高志

TEL 052-732-5200

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,657	0.8	33	7.7	42	3.5	104	913.4
2019年3月期第2四半期	1,645	2.0	31	57.2	40	44.9	10	88.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 66百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 5百万円 (87.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	25.29	
2019年3月期第2四半期	2.50	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,257	5,488	87.6
2019年3月期	6,386	5,582	87.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,483百万円 2019年3月期 5,582百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		40.00	40.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,546	3.3	297	55.4	298	16.7	165	17.4	40.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	4,536,000 株	2019年3月期	4,536,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	401,212 株	2019年3月期	401,212 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	4,134,788 株	2019年3月期2Q	4,134,788 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用環境の改善などが続く一方で、消費税率の引き上げや、米中間の通商問題などの影響から、景気の先行きは依然として不透明な状況であります。

学習塾業界におきましては、少子化の影響で市場の停滞が続くなか、顧客の学習塾選別の目がさらに厳しくなっており、資本・業務提携等の動きが続いております。

こうしたなか、当社グループにおきましては、主力である教育事業及びスポーツ事業において、「体験と学習」の実践の場として農業体験等を積極的に進めることと並行して、新規拠点開設を積極的に推し進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高16億57百万円(前年同期比12百万円増)となりました。

利益面につきましては、営業利益33百万円(前年同期比2百万円増)、経常利益42百万円(前年同期比1百万円増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1億4百万円(前年同期比94百万円増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(教育事業)

子会社である株式会社螢雪ゼミナールと有限会社アクシスを含む当第2四半期連結累計期間の平均生徒数は6,368名(前年同期比2.4%減)となりましたが、月謝の単価アップを図ったこと等により、売上高は11億99百万円(前年同期比3百万円減)となり、セグメント利益は1億10百万円(前年同期比32百万円増)となりました。

(スポーツ事業)

当第2四半期連結累計期間の平均生徒数は7,671名(前年同期比4.3%増)となり、売上高は3億円(前年同期比21百万円増)、セグメント損失は44百万円(前年同期はセグメント損失6百万円)となりました。

(飲食事業)

添加物・保存料を使用しない弁当の宅配事業を展開しており、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億6百万円(前年同期比1百万円増)、セグメント損失は27百万円(前年同期はセグメント損失28百万円)となりました。

(その他)

バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は52百万円(前年同期比8百万円減)、セグメント損失は4百万円(前年同期はセグメント損失10百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産合計は45億87百万円(前連結会計年度末比6億29百万円減)となりました。

これは主に、現金及び預金が6億23百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産合計は16億69百万円(前連結会計年度末比4億99百万円増)となりました。

これは主に、投資その他の資産が5億24百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債合計は6億32百万円(前連結会計年度末比38百万円減)となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金が11百万円減少したことと、その他(前受金)が25百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債合計は1億36百万円(前連結会計年度末比2百万円増)となりました。

これは主に、その他(預かり保証金)が2百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は54億88百万円(前連結会計年度末比93百万円減)となりました。

これは主に、配当金の支払い等により利益剰余金が60百万円減少したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年同期末に比べ5億4百万円減少し、34億47百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は89百万円(前年同期は31百万円の減少)となりました。

これは主に、受取保険金が1億30百万円あったことも含め、税金等調整前四半期純利益が1億71百万円(前年同期は税金等調整前四半期純利益40百万円)であったことと、法人税等の支払額が62百万円(前年同期は67百万円)であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は6億52百万円(前年同期は27百万円の減少)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出が5億95百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は1億65百万円(前年同期は2億40百万円の減少)となりました。

これは主に、配当金の支払額が1億65百万円(前年同期は1億65百万円)であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期において、連結売上高については、ほぼ予想通りに推移しておりますが、費用面については、新規拠点開設のための人件費等が増加し、連結営業利益は予想を下回る水準で推移しております。

スポーツ事業の入会者数については、順調に増加しており、第3四半期以降、新規拠点開設のための投資(募集費用)の回収は進んでいくと予想しております。教育事業についても、子会社2社とのシナジー効果が、売上の増加と費用削減につながると予想しております。よって通期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日付で公表いたしました業績予想から修正はありません。なお、特別損益等、業績に影響を与える事象が発生した場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,923,789	4,300,373
受取手形及び売掛金	20,699	38,900
商品及び製品	172,544	163,021
原材料及び貯蔵品	12,951	11,403
その他	86,980	73,885
流動資産合計	5,216,965	4,587,585
固定資産		
有形固定資産	359,831	344,237
無形固定資産		
のれん	58,235	50,956
その他	28,336	26,257
無形固定資産合計	86,571	77,213
投資その他の資産	723,130	1,247,966
固定資産合計	1,169,534	1,669,418
資産合計	6,386,499	6,257,003
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,881	26,381
短期借入金	250,000	250,000
未払法人税等	57,080	58,437
賞与引当金	47,839	55,516
役員賞与引当金	—	555
その他	277,623	241,244
流動負債合計	670,425	632,134
固定負債		
退職給付に係る負債	105,927	106,536
資産除去債務	18,516	18,203
その他	9,629	11,829
固定負債合計	134,073	136,569
負債合計	804,498	768,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,700	212,700
資本剰余金	29,700	29,700
利益剰余金	5,733,097	5,672,257
自己株式	△370,992	△370,992
株主資本合計	5,604,504	5,543,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△40,340	△77,218
為替換算調整勘定	17,836	17,534
その他の包括利益累計額合計	△22,503	△59,683
非支配株主持分	—	4,318
純資産合計	5,582,001	5,488,299
負債純資産合計	6,386,499	6,257,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	1,645,159	1,657,651
売上原価	1,106,548	1,144,320
売上総利益	538,611	513,331
販売費及び一般管理費	507,285	479,590
営業利益	31,325	33,740
営業外収益		
受取利息	587	697
受取配当金	1,123	1,247
受取賃貸料	1,006	936
保険解約返戻金	9,854	10,148
その他	1,262	1,776
営業外収益合計	13,834	14,805
営業外費用		
支払利息	2,073	1,772
持分法による投資損失	—	1,311
投資有価証券評価損	1,423	2,084
その他	940	1,224
営業外費用合計	4,437	6,391
経常利益	40,723	42,153
特別利益		
事業分離における移転利益	4,494	—
受取保険金	—	130,889
固定資産売却益	—	977
特別利益合計	4,494	131,867
特別損失		
役員弔慰金	—	1,000
固定資産除却損	4,569	1,235
特別損失合計	4,569	2,235
税金等調整前四半期純利益	40,648	171,785
法人税等	30,331	67,915
四半期純利益	10,316	103,869
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△681
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,316	104,551

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	10,316	103,869
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,457	△36,877
為替換算調整勘定	△1,258	△302
その他の包括利益合計	△4,716	△37,179
四半期包括利益	5,600	66,689
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,600	67,371
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△681

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	40,648	171,785
減価償却費	16,944	14,322
のれん償却額	8,167	7,279
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,382	7,676
受取利息及び受取配当金	△1,711	△1,944
支払利息	2,073	1,772
投資有価証券評価損益(△は益)	1,423	2,084
保険解約損益(△は益)	△9,854	△10,148
持分法による投資損益(△は益)	—	1,311
固定資産売却損益(△は益)	—	△977
移転利益	△4,494	—
受取保険金	—	△130,889
固定資産除却損	4,569	1,235
役員弔慰金	—	1,000
売上債権の増減額(△は増加)	△18,170	△18,200
たな卸資産の増減額(△は増加)	△7,221	11,070
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,212	△11,500
前受金の増減額(△は減少)	△15,587	△25,990
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,880	2,416
預り保証金の増減額(△は減少)	△3,728	2,200
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	555
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△5,756	608
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△29,640	10,809
その他の流動負債の増減額(△は減少)	61,282	△17,298
その他	2,915	2,802
小計	36,149	21,980
利息及び配当金の受取額	1,677	1,924
利息の支払額	△2,074	△1,784
保険金の受取額	—	130,889
役員弔慰金の支払額	—	△1,000
法人税等の支払額	△67,749	△62,041
営業活動によるキャッシュ・フロー	△31,996	89,968
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△79,900	△179,900
定期預金の払戻による収入	79,900	79,900
有形固定資産の取得による支出	△17,922	△2,012
有形固定資産の売却による収入	606	11,118
無形固定資産の取得による支出	△1,723	—
保険積立金の解約による収入	17,323	10,148
関係会社株式の取得による支出	△24,500	—
投資有価証券の取得による支出	—	△595,000
投資その他の資産の増減額(△は増加)	13,103	26,681
貸付けによる支出	△23,158	△6,699
貸付金の回収による収入	13,171	2,697
その他	△4,147	181
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,247	△652,885

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△74,672	—
配当金の支払額	△165,391	△165,391
財務活動によるキャッシュ・フロー	△240,063	△165,391
現金及び現金同等物に係る換算差額	△979	△107
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△300,286	△728,415
現金及び現金同等物の期首残高	4,252,183	4,171,280
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	5,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,951,897	3,447,864

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	1,202,576	279,227	104,834	1,586,638	58,520	1,645,159	—	1,645,159
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	2,116	2,116	△2,116	—
計	1,202,576	279,227	104,834	1,586,638	60,637	1,647,276	△2,116	1,645,159
セグメント利益又 は損失(△)	77,476	△6,306	△28,996	42,173	△10,847	31,325	—	31,325

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・中古ゴルフクラブ販売事業及び焼肉店事業等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1 (千円)	合計 (千円)	調整額 (注)2 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3 (千円)
	教育事業 (千円)	スポーツ事業 (千円)	飲食事業 (千円)	計 (千円)				
売上高								
外部顧客に 対する売上高	1,199,537	300,798	106,474	1,606,810	50,841	1,657,651	—	1,657,651
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	1,213	1,213	△1,213	—
計	1,199,537	300,798	106,474	1,606,810	52,054	1,658,865	△1,213	1,657,651
セグメント利益又 は損失(△)	110,412	△44,563	△27,848	38,000	△4,259	33,740	—	33,740

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バスケット教室事業・農業事業・不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額はセグメント間取引の消去であります。

3. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。